1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 和楽会 (川崎市高津区千年141-2)	
(2) 指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成23年3月31日	
(3) 業務の範囲	ア 通所介護事業 定員:40人/日	
	イ 居宅介護支援事業	
	ウ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)	

2 管理運営(事業執行)に対する評価

2 管埋連営(事業執行)に		
評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	市立井田病院との併設であることから、設備の保守・ 点検については、院内にある管理部門により行ってい る。 また、夜間の警備業務、2ケ月に1回の清掃業務等に ついて、外部に委託をして実施している。	施設及び設備に関わる維持管理業務については適正に行われていたと評価できる。 今後においても、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行い、
	【主な委託業務の内容】 清掃業務、警備業務、調理業務、リネン交換業務 など	実際に不具合が発生した場合に は、利用者への影響を最小限に 抑え、対応を指導していく。
② 介護サービス提供への取組み	個人のニーズに応じたサービスの提供ができるように 努め、食事については、月に1回委託業者と給食会議 を開催し、献立内容や衛生管理の検討を行った。 また、必要に応じて家族やケアマネジャーとの連携、 サービス担当者会議への参加を行い、援助方法等、今 後の方針を確認し、在宅生活が継続できるよう支援を 行った。 さらに、利用者、家族等へアンケート(満足度)調査を 行い、その結果から得られた意見等の問題を定例自主 会議にて検討し、安心できる介護サービスの維持、利 用者満足度の向上に努めた。	(満足度)調査を昨年度に続き 行っており、サービス向上に向け た取り組みとして評価できる。 今後においても、利用者本位の サービス提供を実施するよう指導 していく。
③ 利用者の安全管理	イレ等日常的に接する部分の消毒清掃を行った。入浴 設備、厨房設備に関しては、保健所の定期的な調査を 受けている。 また、併設の井田病院の協力により、感染症の情報・ 対応の助言を得ている。	故が発生した場合には大きな被害とならないよう、適切に指導していく。
④ 職員教育、研修の状況	ている。職員研修については、年間研修計画を策定し	職員の知識、向上の取り組みが 施設等の運営に不可欠であること から、今後においても積極的に研 修を行うなど、職員の教育に力を 入れるよう指導していく。
(2) 利用状況		
① 利用状況について	ア 通所介護事業通所定員:40人年間延べ利用者数6,595人	通所介護事業の利用状況において、昨年度よりも稼働率が下がっており、定員40人に対して、
	月別延べ利用者数	1日平均25人という状況にあるため、安定した事業運営に向けて、

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導
	4月 5月 6月 7月 8月 9月 573人 571人 554人 626人 535人 583人 10月 11月 12月 1月 2月 3月 599人 520人 506人 507人 494人 527人 定員に対する稼働率 62.5% イ 居宅介護支援事業 介護度別給付管理者数(平成21年3月分) 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 その他 合計 18人 21人 16人 5人 3人 0人 63人 63人 ウ 老人介護支援センター(地域包括支援センター) 老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動をしていた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正により新たに創設された地域包括支援センターの業務の一部として、別途委託事業によって実施している。	さらに高い利用率となるよう指導していく。 老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談支援窓口となることから、更なる充実を図ること。
② 行事の実施状況	年間を通して様々なイベントを計画し、利用者が楽しめるような年間行事を実施している。 【主な行事】 七夕祭り、外気浴、おやつ作り、作品作り、誕生会、リハビリ体操・嚥下体操、室内ゲーム、運動会など	利用者の満足度を向上させるため、様々な取組みを行っていると評価できる。 今後においても、利用者の意見を反映し新しい行事を取り入れるなど、積極的なサービスの提供に努めるよう、指導していく。
(3) 収支状況 ① 収支状況について	ア 収入の状況 (単位:円) 通所介護事業 居宅介護 支援事業 施設合計 67,281,374 9,674,650 76,956,024 指定管理委託料はなく、介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受して運営している。 地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。 イ 支出の状況 (単位:円) 通所介護事業 居宅介護	各事業において収入が支出を上回っており、全体として良好な事業運営が図られている。 今後においても、地域における介護サービス提供事業者としての定着とさらなる利用者の獲得に努めること。
(4) その他 ① 利用者からの意見・要 望等への対応	苦情の相談窓口を設置し、受けた意見・要望に対しては、事実の確認等を行い迅速且つ誠意を持って対応している。	今後においても、サービスの質 の向上に向け、利用者からの意 見、要望、苦情等への適正な対 応を指導していく。

評価項目	20年度管理運営の状況	評価及び指導
② 個人情報の保護	法人の個人情報保護規定に従い、個人台帳、パソコン等の個人情報が含まれるものについて適正な管理を	
		あることから、今後においても、個
		人情報保護の取組について指導
		していく。

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価 管理運営、事業実施及び収支決算について、適正に実施されていると評価できる。 また、利用者満足度を念頭に、利用者本位の介護サービスの提供に努めており、利用者数は昨年度より減少したが、 良好な状態であると評価できる。

4 平成21年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

施設も開設から11年目を迎えたことから、設備関係等の不具合に迅速に対応できるよう、適正な施設の維持・管理に 努めるよう指導していく。

また、公設施設においては、他の民間施設の模範となることが求められていることから、現状に満足することなく、一段 高い水準のサービス提供が可能となるよう、より一層の努力を指導していく。